

# 機械科

機械の基礎知識や技能・技術に興味・関心を持ち、  
基礎学力の定着と向上を目指します。

機械科では…

- ◎ 将来の進路（就職・進学）を見据えた職業観・勤労観の育成に努めます。
- ◎ 体験的学習（実習・製図・実験・課題研究）を通して、「ものづくり」の楽しさや大切さを学びます。
- ◎ 補習授業等を通して、専門性を活かした資格取得に挑戦します。

機械科で学べる 専門科目	工業技術基礎、機械製図、工業情報数理、 工業材料技術、工業管理技術、生産技術、 機械工作、機械設計、原動機、 機械実習、課題研究 など
機械科の生徒が 取得可能な資格・検定	2級ボイラー技士、技能検定（普通旋盤）、機械製図検定、 危険物取扱者、ガス溶接技能講習、クレーン特別教育講習、 第二種電気工事士、計算技術検定、情報技術検定 など
機械科の実習で 学ぶことは	実習では、測定器具の扱い方から各種工作機械を用いた金属加工などを行います。3年次の課題研究では、これまで学んだ専門知識をベースとし、実際にもものづくりを行い知識・技能の定着を図ります。
実習内容	「測定器具の扱い方」、「工作機械の基本操作」、 「金属材料実験」、「小型エンジンの分解組立て」、 「溶接」、「数値制御工作機械の基本操作」 など